

Diacutaneous Fibrolysis (組織間リリース) 国際コース受講者募集のお知らせ

組織間リリース(DF)テクニックは、スウェーデンのKurt Ekman(PT)が開発した筋骨格系の痛みに対するフック器具を用いた治療手技です。

フック器具による治療手技は軟部組織の異なる滑走面との間に形成された癒着を修正し、痛みや機能障害を引き起こす潜在的な圧縮現象を解決します。軟部組織の原因による筋骨格系機能に影響を与える様々な病態の治療において優れた結果をもたらします。

筋線維への適応

Parte ant-lat muslo

関節周囲組織への適応

APPLICATIONS JOINT TISSUE

Rodilla extension



Diacutaneous Fibrolysis 国際コース詳細 HP : <http://fibrolisisdiacutanea.es/>

※DF国際コースは、モジュール1・2の各3日間にて実施いたします。両モジュール受講により修了書が発行されます。

※ 講義はスペイン語ですが通訳が入ります。

対 象：理学療法士

日 程：モジュール1 下肢・下部体幹編 2015年4月10日(金)～12日(日)

モジュール2 上肢・上部体幹編 2015年7月24日(金)～26日(日)

(初日は12:30開始、最終日は16:00終了)

参加費：モジュール1 100,000円 モジュール2 100,000円 フック器具・教本費 60,000円

場 所：大和大学 (大阪府吹田市片山町2-5-1) JR吹田駅より徒歩5分 ※予定

講 師：



Dr. Jose Miguel Tricas Moreno
サラゴサ大学(スペイン)
理学療法学科 教授
スペインOMT協会会長
スペインDF協会会長



Alazne Ruiz de Escudero Zapico
サラゴサ大学(スペイン)
理学療法学科 講師
OMTコース 講師

定員：30名

申し込み：JOMTA広報担当佐伯武士 (fms.inc.japan@gmail.com) までメールにてお申込みください。

参加希望の方に正式な参加申込書を添付して返信いたします。

なお、先着順で受け付けますので、定員になり次第締め切らせていただきます。